

2018年度 札幌医科大学保健医療学部 作業療法学科 卒業教育講習会3回シリーズ 第2・3弾

第2弾

「特別支援教育における作業療法士の役割と課題」



《内容》

- ・ 作業療法士による教育現場との連携について 実践報告から
中黒 麗子先生（札幌・すがた医院 作業療法士）
- ・ 困難さを持つ児童に対する通級指導教室での支援 実践報告から
山下 公司先生（札幌市立南月寒小学校教諭・特別支援教育士）

*講師からは実践報告の他に問題提起をしていただき、参加者がグループワークを行う聴講者参加型のセミナーを予定しています。

《日時》 2018年11月3日（土） 13:30～16:30

《場所》 教育研究棟 I 2階 C203講義室

《定員》 60名

第3弾

「今、在宅作業療法に求められるもの」



《内容》

- ・ 在宅ケアを支えるリハビリ専門職の養成プロジェクト
高畑 進一先生（大阪府立大学地域保健学域 総合リハビリテーション学類）
- ・ 北海道の在宅ケアの実践と後輩の育成・教育について
伊藤 玲先生（みかん訪問看護ステーション 作業療法士）
- ・ 在宅ケア、緩和ケア、がんリハにおいて他職種がリハビリテーション専門職に求めること
田中 ひとみ先生（ホームケアクリニック札幌 看護師長）

《日時》 2018年12月1日（土） 13:30～16:30

《場所》 教育研究棟 I 2階 D302講義室

《定員》 60名

※本講習会はどなたでも参加可能ですが定員を超えた場合には、札幌医科大学衛生短期大学部および保健医療学部・保健医療学研究科の卒業生の参加を優先させていただきます。

参加を希望される方「参加は無料です」

参加希望の方は各講座の3日前（第2弾：10月31日、第3弾：11月28日）までに下記にメールにて申し込みをしてください。申し込みの際には件名「卒業研修参加」とし、本文中に「氏名、所属、参加希望講座名、卒業養成校」をご記入下さい。定員を超えた場合は参加をお断りさせて頂く方にだけご連絡を致します。

参加希望メール宛先：occupa-dp@sapmed.ac.jp

本講習会は札幌医科大学学術振興事業会の助成を受け運営しています

後援 公益社団法人 北海道作業療法士会